

Violaine Roussel Bongiovanni (ヴィオレーヌ ルセール ボンジョヴァーニ) さん

フランス共和国 鹿屋市 ALT

タイトル：コミュニケーションって…

みなさん、外国に行ったことはありますか。

もしあったら、言語が話せなくて、難しいなーと思ったことはありますか。今日はコミュニケーションについて、スピーチをしたいと思います。コミュニケーションがうまくいかなかった例を上げたいと思います。

何年か前の話です。ホストファミリーと一緒に住んでいて、ある日起きたら、誰もいませんでした。「おかしいなー」と思いながら待っていると、玄関に知らないおばあさんが現れました。ホストマザーの名前を言いながら「ついてこい！」と家まで連れてこられたが、ホストファミリーはいなくて「どうして私はここに来たんだろう」と思いました。

一緒に料理をして、お昼ご飯を食べて、お茶をゆっくり飲んで…時間がたっても、ホストファミリーは来ません。おばさんに「見せたいものがあるからおいで」と言われたので、お部屋に入りました。私一人が入ったとたん、おばさんはドアを締めました。

暗闇の中で、気づいたのはフランス人形です。数え切れないほどありました。フランス人形は、私みたいに金髪の巻き毛、白い肌、大きな青い目！もしかして、私、誘拐された？まさか私は、フランス人形の最後の部品になるかもしれない！ザ・フランス人形！逃げよう！窓を開けたけど、高すぎて諦めました…その日からずっとあの部屋に閉じこめられていたけど、やっと最近鹿児島に逃げてきた…

いいえ、いいえ、冗談です。本当は勇気をもって、ドアを開けて、叫んだ。「帰る！歩いて帰る！」おばさんたちは私が怖くなって、行かせてくれたのでしょう。

家に帰ったら、ホストファミリーは普通に「ヘイ！楽しかった？」と聞いてきました。あー、コミュニケーションって難しい！

「コミュニケーションって難しい」と思ってるのは私だけじゃないかもしれませんね。外国人とコミュニケーションを取りたい日本人がたくさんいて、よく知らない人から声をかけられる。

よく突然アタック！される。町を歩いていると、いきなり私の前でジャンプをして、「ハロー！」とか「マイネームイズたくーみ！」それを言うてから逃げる人がいたり、買い物をしていたら、おばあさんが大声で「外人さん！外人さん！」と言いながら、お店で私を追いかけて…おばあさんはコミュニケーションを取りたかったんだろうねえ…おばあさんなりに。日本人だって、やはり、外国人とコミュニケーションをとるのも難しいですね…

コミュニケーションについて、あることことに気づきました。コミュニケーションのチャンピオンは…子供です！日本人の子供と日本人の大人は違います。別な生き物です。

まず、子供は相手が外国人かどうかは気にしていませんので、あまり迷わない。話がした

いなら、話します。それはたぶん、子供は大人が無くした物を、二つ持っているからだと思います。

一つ目は言い換えです。

もし私は会話中に「きりん」という単語が分からなかったら、子供なら「えっと…動物で…長い一匹！」と言いますが、同じ会話で、大人の反応は「えっと…何だったっけ…えーっと…英語が分からない！」という反応が多いです。簡単に日本語で言い換えられるのに…  
(小声) キリンはねえ Giraffe です。

もう一つの能力はジェスチャーです。分からない時は子供がちゃんと使えるのに、大人は年を取って、あまり動きません！今でもよく英語のクラスでジェスチャーの力に気づきました。英語で説明をすると、子供は、何にも分かりませんが、ジェスチャーをつけると、みんなは「あああー」になる。

やはりコミュニケーションって言葉だけじゃないと分かってきました。まあ言葉が通じれば、あの時のおばあさんとの変な経験がなくて済んだかもしれませんが、その経験があったからこそ、一生懸命日本語を勉強したいなーと思いました。

皆さんはどうですか？外国でこういう状況にあったことはありますか？やはりコミュニケーションって面白い！

ありがとうございました。